

Cactus

日本電波法技術適合
(認証番号: 017-160008)

**ワイヤレスフラッシュ
トランシーバー V6lls
クイックスタートガイド**

この度は弊社取り扱い製品をお買い上げ下さいまして誠にありがとうございます。
●クイックスタートガイドをよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
●ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
●このクイックスタートガイドは大切に保管してください。

製品仕様:

- 使用無線周波数: 2.4 GHz
- チャンネル数: 16
- グループ数: 4
- 最大 1/8,000 秒のシンクロ速度に対応
(カメラ、フラッシュのシンクロ速度制限も適用される)
- ハイスピードシンクモード: Normal HSS、Power Sync
- 最大実効距離: 100 メートル
- 電源出力: 単三電池 2 個、3V、ミニ USB 2.0、直流入力 5V、
- 使用温度: -20° C ~ +50° C
- カメラ電圧: 最大 6V
- フラッシュ電圧: 最大 300V
- 外形寸法: 72mm (長さ) x 72mm (幅) x 42 mm (高さ)
- 重量: 89g (電池除く)

保証書

本書は、お買い上げいただいた日から 1 年間の無償修理させて頂くための用紙となります。本保証書と、ご購入店の領収書またはレシートなど購入日を証するものを添付して、弊社の正規販売店に返送され、検査の結果、故障があると証明された、故障のある部品または故障のある製品は、Harvest One Limited または正規販売代理店の決定するところにより、新しい部品または作り直した同等の部品を使って修理し、または新しい製品と交換するものとします。また、カメラおよびフラッシュ装置については一切責任を負いません。

機種名	Cactus V6lls ワイヤレスフラッシュトランシーバー		
製造番号			
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	
	電話番号		
	メールアドレス		
お買い上げ日		保障期間	
年 月 日		お買い上げ日より 1 年	
販売店名			

国内販売元: **イメージビジョン株式会社**
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 4-15-10
フジ参宮橋ビル 2F
TEL: 03-6300-6440 FAX: 03-6300-6441
URL: www.imagevision.jp

安全上のご注意 必ずお守り下さい

ご使用になる人や他人への危害、財産への損害を未然に防止する為、お守り頂くことを説明しています。よくお読みになり、取り扱いにご注意下さい。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。必ずお守り下さい。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される内容および物理的障害の発生が想定される内容を示しています。必ずお守り下さい。

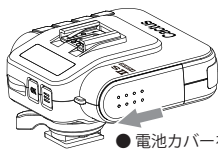
警告

- 落としたり、破損したりした場合、または機器の中に物体が入った場合には、絶対に露出部分には触れないでください。
- 本機は防水ではないので、雨が降る場所や、湿度の高い場所に置かないで下さい。
- 自動車など 40°C を超えるような高温になる場所に放置しないでください。
- 使用した電池を取り外した場合は、誤って電池をのむことがないようにしてください。
- 電池は、充電や分解、ショートする恐れがあることはしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりはしないでください。
- 可燃性ガスおよび爆発性ガスなどが大気中に存在する恐れがある場所では使用しないで下さい。

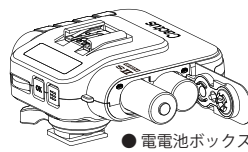
注意

- 本機は精密な電子部品で構成されていますので、「極端な温度条件下」、「強い磁気の当たる場所」、「はげしい振動のある場所」、での使用や保管および強いショックは避けてください。
- 本機を分解しますと精度や機能が低下、破損しますので、絶対に分解しないでください。
- 電池を高熱にさらさないでください。
- 不安定な場所で本機を使用しないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下することにより怪我の原因となる場合があります。
- 湿気やほこりの多い場所、加湿器のそば、油煙や湯気が当たる場所では使用しないでください。故障の原因になることがあります。
- 極性 (⊕ と ⊖ の向き) に注意して正しく入れてください。
- 長時間使用しない時は、本体から電池を取り出しておいてください。

電池の挿入

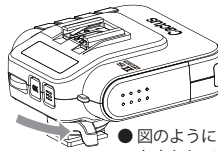


● 電池カバーを後ろにスライドして電池ボックスを開けます。



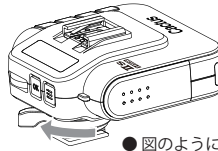
● 電池ボックス内の +/- のマークに従って正しく挿入し前にスライドして閉めます。

カメラへの装着



● 図のようにロックレバーをまわして緩めます。

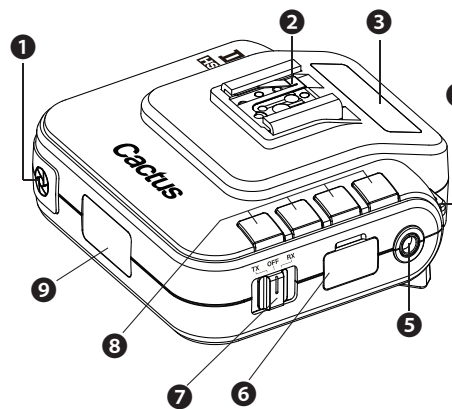
ロック解除



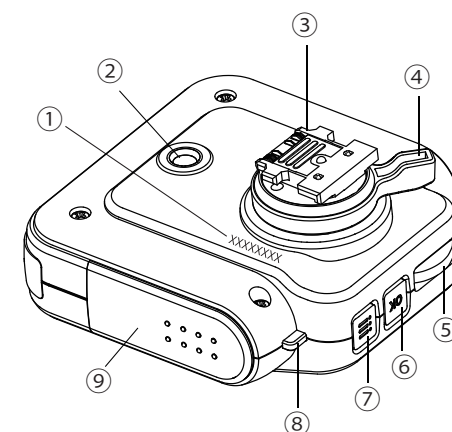
● 図のようにロックレバーをまわして固定します。

ロック

各部名称



- ① テストボタン / シャッターリリースボタン
- ② ホットシュー (メス)
- ③ LCD 表示
- ④ ランヤードループ
- ⑤ X シンクロポート
- ⑥ ミニ USB ポート
- ⑦ 電源 / モードスイッチ
- ⑧ グループボタン
- ⑨ AF 補助



- ① 製造番号 / シリアルナンバー
- ② 三脚座ネジ穴
- ③ ホットシュー (オス)
- ④ ホットシューロックレバー
- ⑤ 選択ダイヤル
- ⑥ OK ボタン
- ⑦ メニューボタン
- ⑧ LED 状態表示灯
- ⑨ 電池カバー

V6 ll s LCD パネル表示

TXモード (送信側)

メイン表示



チャンネル 出力レベル 出力レベル増分

ステータス表示



シンクモード表示 リレーモード表示 遅延タイマー カメラシステム

RXモード (受信側)




チャンネル リレーモード表示灯 遅延タイマー ワイヤレス感度

カメラとフラッシュの表示例

Sony	Others

CACTUS V6IIs の互換性

カメラとフラッシュシステムの互換性

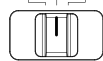
カメラシステム(TX)	RX	互換フラッシュシステム
 V6 IIs	V6 IIs	
	V6 II	
	RF60*	

* RF60 で使用の場合、ファームアップが必要な場合があります。
http://www.imagevision.jp/products/cactus_rf60.html

操作モード選択

■ V6 IIs トランシーバーの選択モードはスライドスイッチで選択します

TX: 送信モード
 RX: 受信モード



フラッシュ設定 (RX)

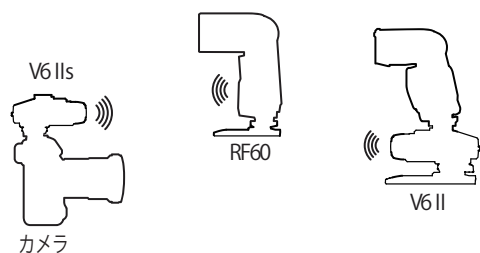
■ CACTUS V6IIs にフラッシュを認識させます。

- ご使用フラッシュを TTL モードにします
- V6 IIs の RX モードでメニューの Flash Prof で Auto(初期設定)かフラッシュ固有のプロファイルを選択します



- AutoFlashProfile 〈AUTO〉: 全てのSONY互換機で動作
- フラッシュ固有プロファイル(例 〈SONYF60M〉): フラッシュプロファイルを選択する事で精度が向上します。






RF60 と V6II を使用した操作








V6 IIs	RF60	V6 II
オンカメラ	オフカメラ	オフカメラ
TXモードにスイッチ	S (スレーブ) モード	TXモードにスイッチ
全てのデバイスを同じチャンネルにします		
ソニーのカメラのマルチインターフェースシューに設置します	V6 ワイヤレスモジュールが組み込まれたスタンドアロン	キヤノン、ニコン、フジ、オリンパス、ペンタックス TTL フラッシュに設置

リモート出力・ズームコントロール

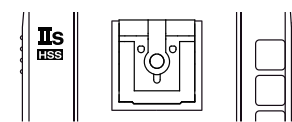
出力

機能	キー
全てのグループを調整	
1つのグループを調整(例: A グループ)	A + 
	A 押しながら + 
カメラの上のフラッシュを調整	 + 


ズーム


機能	キー
ズームのコントロールパネルから選択	OK
全てのグループを調整	
1つのグループを調整(例: A グループ)	A + 
	A 押しながら + 
カメラの上のフラッシュを調整	 + 

TTL パススルー



V6IIs トランシーバー-TX(送信側)は、SONYのカメラとフラッシュシステムでTTLパススルーに対応でき、カメラに適したTTLストロボを操作することが可能です。

V6IIsで、TTLパススルーを有効にするにはTXモードでを2秒押し続けます。チャンネル表示灯があった左下の箇所にTTLパススルー表示が表示されます。









TTLパススルーのオン/オフはの長押しで行えます。



Relay モード

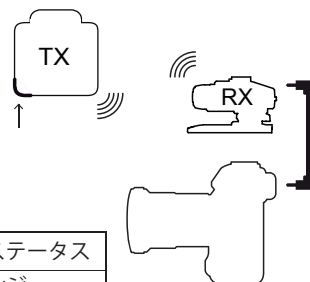
カメラ シャッター+フラッシュ



V6 IIs	TX	RX1	RX2
接続	手持ち	カメラ側ホットシューに V6II を RX モードで接続し、V6II とカメラをシャッターケーブルで接続	フラッシュと接続
設定	 →  → OK →  → OK  → OK →  → OK	 →  → OK  → OK	設定なし

カメラシャッターレリーズ

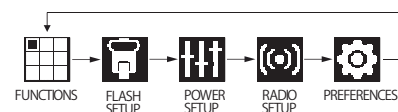
- V6IIs を RX モードでカメラに設置、シャッターレリーズケーブルで接続します。
- TX と RX のチャンネルとグループを合わせます。



ボタン	機能	LEDステータス
半押し	オートフォーカス	オレンジ
全押し	シャッターレリーズ	グリーン

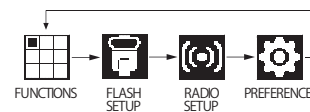
メニュー / 機能

TX



FUNCTIONS	TX	RX
- SYNC MODE	○	○
- DELAY	○	○
- RELAY	○	○
- GROUP SEQUENCE	○	○
- SPORTS SHUTTER	○	○
- TTL PASSTHROUGH	○	○
FLASH SETUP	TX	RX
- FLASH SYSTEM	○	○
- FLASH PROFILE	○	○

RX

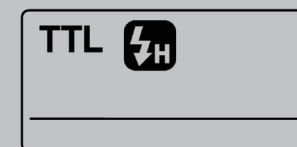


POWER SETUP	TX	RX
- POWERMODE	○	○
- EV STEP	○	○
- LO POWER	○	○
RADIO SETUP	TX	RX
- CHANNEL	○	○
- RADIO ID	○	○
- MULTIMASTER	○	○
- WORKRANGE	○	○

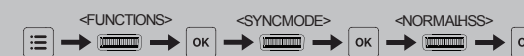
PREFERENCES	TX	RX
- AF-ASSIST (TX/RX)	○	○
- BACKLIGHT POWER	○	○
- BACKLIGHT TIME	○	○
- DAYLIGHT MODE	○	○
- SWAP CONTROL	○	○
- DIAL DIRECTION	○	○
- TEMPORARY UNLOCK	○	○
- SLEEP	○	○
- FACTORY RESET	○	○

Normal HSS

- V6IIs RX に接続する TTL フラッシュの HSS/FP の設定をオンにします。



- V6IIs TX のメニューで Normal HSS を選択します。



Power Sync

- V6IIs TX のメニューで Power Sync を選択します。



- 必要な場合は sync time を調整します。






- 写真画像の下部に暗いバンドがある場合は同期時間を早めるため左にダイヤルを回します。
- 写真画像の上部に暗いバンドがある場合は同期時間を遅らせるため左にダイヤルを回します。

注意:

- 暗いバンドが画像の上下部のフラッシュ持続時間の両方で表示された場合フラッシュが PowerSync をサポートするのに十分な長さではないかもしれません。
- フラッシュは PowerSync でフルパワーで発光するので、随時オーバーヒート警告などを確認下さい。PowerSync を頻繁に使用すると、フラッシュはオーバーヒートします。

ダイヤル設定 (TX) 送信側

機能	キー
ダイヤル方向 (時計回り/反時計回り)	 →  → OK → 
ダイヤルロック / アンロック	OK ボタンを約 2 秒押しつづけます
テンポラリーアンロック*	OK ボタンを一度押します

* 選択ダイヤルの一時的ロックを解除するには 〈PREFERENCES〉 設定メニューで無効にすることができます

グループ選択と設定

TX(送信側)では、グループボタンがアクティブになっているものが動作します。RX(受信側)では、グループボタンを選択頂くことで、そのグループでの動作をします。



トラブルシューティング

- 電池の消耗をご確認ください。
- カメラ、フラッシュを認識しているかご確認ください。
- V6IIs の PREFERENCES から FACTRY RESET を実行し再設定してみてください。

ユーザー登録のお願い。

お客様のお問い合わせ、アップデート情報、関連製品情報、新着ニュースのご案内の情報発信の為に必要になります。製品ご購入のお客様は必ず登録して下さい。

URL : <http://www.imagevision.jp>